

令和5年度地域猫活動推進事業の結果報告について

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。

令和5年度は35市町村、221地域に対し2,618頭分の手術補助券を交付し、手術実績の報告があった2,398頭分（雄猫829頭、雌猫1,569頭）に不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底及び周辺美化など地域のルールに基づき、飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です※

標記事業を実施した効果について、事業実施35市町村、221地域から592件(延べ数)の報告が県にありました。

主な効果として、「繁殖の防止・野良猫の数の減少」(86.8%)や「発情期の雄猫同士の喧嘩の消失」(31.6%)等、実質的な被害に対する改善効果があった地域が多く、また「近隣住民への啓発効果」(40.7%)等、住民の意識向上に関する効果も、4割以上の地域でございました。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告件数計：592件。地域数：221地域）>

主な効果	報告件数	効果の割合(%) (報告件数/地域数)
繁殖の防止・野良猫の減少	192	86.8
近隣住民への適正飼養に関する啓発効果	90	40.7
発情期の雄猫同士の喧嘩の消失	70	31.6
糞尿被害に関する苦情等の減少	65	29.4
猫の交通事故の減少	54	24.4
生活環境の改善	38	17.1
鳴き声に関する苦情等の減少	37	16.7
手術実施猫の性格が穏やかになった	33	14.9
その他(※)	13	5.8

(※) その他

- ・里親に譲渡することができた。
- ・遺棄が少なくなった。

地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果

